

平成30年度 新田小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

(1) 基本目標

人間尊重の精神を基盤とし、知・徳・体の調和のとれた、心身ともに健康で人間力豊かな児童の育成

(2) 具体目標（具体的な児童像など）

仲よく

- ・よく考える子ども …… 規範意識を持ち、自ら考え、進んで学べる子ども
- ・思いやりのある子ども … 自他のよさに気づき、共に伸びようとする子ども

強く

- ・体力のある子ども …… 心身ともに健康で気力や活力に満ちた子ども

たくましく

- ・はたらく子ども …… 目標の実現に向けて粘り強く取り組める子ども

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

「心身ともに健康で人間力豊かな児童の育成」

子どもたちが心身ともに健やかに育つことを目指し、学校・保護者・地域が協働し、生き生きとした活気あふれる学校づくりに努める。そのため、人間尊重の精神を基盤とし、家庭・地域の教育力の活用を図りながら、高い指導力を備えた教師による豊かな教育活動を展開し、子どもたちの人間力を豊かに育成する。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

(1) 学習指導の充実

確かな学力を身に付け、実社会や実生活の中で活用できる力を育む教育を工夫・創造する。

(2) 教師力の向上（局所的学校力）

教職員として使命感や誇りを持ち、細やかな目配り、気配り、心配りによる具体的な実践力向上を図るとともに、職務内容の重要度と優先度を意識した適切かつ効率的な職務の遂行に努める。

(3) 組織力の向上（全体的学校力）

より質の高い教育を目指して、互いに学びあい、情報と状況を共有し、心を通わせる教師集団による参画と協働を展開する学校組織の強化、充実を図る。

(4) 特別支援教育の充実

一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を推進する。

(5) 心身ともに健やかな身体の育成

健康で安全に生活できる能力を身に付け、気力や体力を育む教育活動の充実を図る。

(6) 豊かな心の育成

自己有用感を高めるとともに、思いやりの心を持ち、自他の生命を尊重する豊かな心を育む。

(7) 人間力の育成

社会的自立の基礎を培い、社会の変化に対応しながら力強く生きぬく実践力・行動力を育成する。

(8) 信頼される開かれた学校づくりの推進

子どもは地域の中で育むという視点を持ち、学校、家庭、地域との連携、協働を図りながら信頼される開かれた学校づくりを推進する。

(9) 危機管理・環境整備の充実

子どもが安心して安全に過ごせる環境づくりに努めるとともに、落ち着いて生活できる心地よさを感じる教育環境の整備を推進する。

[若松原地域学校園教育ビジョン]

「つなげよう学び 育てよう心と体 共にのびよう WGS 学校園」

小学校入学から中学校卒業・進路の実現までの9年間の学校教育を、「かかわる教職員の思いと責任を共有し連携をして、児童生徒のそれぞれの発達段階に応じた一貫性のある教育や指導として」、継続的に実践する。

4 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【学校運営】	「自己肯定感が高く、へこたれない力の強い児童の育成」 ～子どもの匂いのする学校～ ・子どもの思考・判断・表現力を大切にする ・「褒められた経験」「叱られた経験」を重視する
【学習指導】	「自ら学びに向かおうとする児童の育成」 ～学びたいと思わせる導入を生かした授業展開の工夫～ ・望ましい学習態度、週間の定着 ・学力向上に向けての実効性のある対応 ・学ぶ意欲を高める授業づくり
【児童生徒指導】	「自他への思いやりの心を持ち、豊かな人間関係を築くことができる児童の育成」 ～正しい言葉遣いと礼儀、学年学級経営の充実を基盤として～ ・基本的生活習慣の定着と規範意識の醸成 ・望ましい集団づくりにつながるよりよい人間関係づくり ・家庭・地域・関係機関との連携
【健康（体力・保健・食・安全）】	「自らの健康に関心を持ち、望ましい生活習慣を身につけようとする児童の育成」 ～生活習慣の改善を目指した保健指導の取組を中心に～ ・健康の保持増進 ・運動の日常化 ・食に関する指導の充実 ・家庭・地域との連携

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。 【数値指標】 全体アンケート「私は、今の学校が好きです」 ⇒児童の肯定的回答率 90%以上	・児童相互及び教師と児童の温かい人間関係を育む学級・学年経営を基盤に、学校全体が児童一人一人のよさに目を向け、言葉掛けや「かがやきカード」でプラスのメッセージを伝え合うなど、児童の自己肯定感を高める取組を行う。 ・様々な教育活動に、兄弟学年や縦割り班等の異学年交流を効果的に取り入れることで、体験を通して思いやりの心を育てる取組を推進する。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	A2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】① 全体アンケート「先生方は、大切なことを熱心に指導してくれる」 ⇒児童の肯定的回答率 90%以上 【数値指標】② 全体アンケート「教職員は協力し、児童のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している」 ⇒保護者の肯定的回答率 80%以上	・学びたいと思わせる導入を生かした授業展開の工夫を核として、ねらいを明確にした「分かる」授業や「学び合い」のある授業を目指し、全教職員で研究・実践していく。 ・毎月行われる児童指導情報交換会や年2回の教育相談週間、日頃の小さな情報交換等により、全教職員が児童理解を深め、組織的に対応する意識を高める。 ・必要時には、速やかに報告連絡相談を行い、適宜校内支援委員会等を開催して、組織的な対応ができるよう、学校体制を整える。	B	【達成状況】 【次年度の方針】

<p>A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「この学校の児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>・生活のきまり（「よい子の生活」）やマナーについて、児童・教職員・保護者が理解を共有し、同一歩調で連携して粘り強く取り組む。</p> <p>・児童の実態をもとに、生活目標にきまりとマナーに関する目標を設定し、朝の会や帰りの会で振り返る活動を継続することにより、児童の主体性を高めながら習慣化を図る。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」⇒児童の肯定的回答率 85%以上</p>	<p>・基礎・基本の定着を図るために、授業のねらいを明確にし、まとめや振り返りで確認し「分かる楽しい授業」を展開するとともに、常に指導の工夫改善に取り組む。</p> <p>・ティームティーチングや少人数指導、かがやきルームでの指導等を通して、児童一人一人の学習状況に応じたきめ細かな指導に努める。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる。」⇒児童の肯定的回答率 90%以上</p>	<p>・5, 10, 1月に実施する「学校生活アンケート」や6, 11月に実施する教育相談並びにQ-Uの結果等を活用し、児童の変化を見過ごさず、いじめの早期発見、早期解決に努める。</p> <p>・いじめの可能性を認識した時点でいじめ等対策委員会を開催し、全教職員で解決、根絶に取り組んでいく。</p> <p>・いじめゼロ強調月間（5月・9月）の取組を通して、児童にいじめは決して許されないことを理解させるとともに、学校での取組をたより等で保護者にも発信していく。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「学校の日課、授業、行事などの教育課程は、適切に実施されている」⇒保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>・学校行事等を年間にバランスよく配置し、無理のない、児童の生活リズムを考慮した日課となるよう改善を加え、教育活動に生かしていく。</p> <p>・授業時数を十分確保しながら、児童の興味・関心を高めたり学習を深めたりできるような体験学習や出前講座なども、必要に応じて取り入れる。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」⇒保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>・授業参観やオープンスクールの実施により積極的に学校を公開したり、「学校だより」や「学年だより」等の発行や「学校ホームページ」の更新を定期的に行ったりして情報を提供し、保護者や地域の方々に学校の取組を知らせる。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った学校づくりが推進されている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒教職員・保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会との連携を図り、地域教材や人材、学校支援ボランティアを活用した教育活動を計画的に実施する。 ・交流学习やふれあい活動など、参観したり参加したりできる機会を多く設け、家庭・地域・企業等との連携を深める。 ・活動の内容を掲示コーナーで紹介し、活動への理解を促す。 	B	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「学校は、荷物や備品などが整理整頓されるなど、学習しやすい環境である」 ⇒保護者の肯定的回答率 85%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の環境美化に対する意識を高め、進んで協働する態度が育つよう、縦割り班による清掃活動の充実に努める。 ・機動班作業や職員作業を計画的に取り入れたり、保護者や地域の協力をいただいたりして、学校環境の整備・充実を図る。 ・靴箱や机、ロッカーの整理の仕方を具体的に示し、身近なところから綺麗にしたり、物を大切にしたりしようとする態度を育てる。 	B	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A 10 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「学校は、小学校と中学校が連携した『小中一貫教育・地域学校園』の取組を行っている」 ⇒保護者の肯定的回答率 85%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小中9年間を貫く教育が児童の望ましい成長につながるよう、目的や方法について全教職員が理解を共有し、連携して推進する。 ・WGS あいさつ運動や中学生の行事への参加などを積極的に実践し、地域の活性化を図る。 ・取組の様子や成果等を保護者や地域に積極的に発信し、理解と協力を仰ぐ。 	B	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A 11 多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている」 ⇒教職員の肯定的回答率 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館司書や外国語指導助手(ALT)、かがやきルーム指導員、スクールカウンセラー(SC)等、多様な専門性を有する学校スタッフが、「チーム学校」としてよさを最大限に発揮できるよう、取組の目的や運営方針、方法等について十分に話し合い、理解を共通して取り組めるようにする。 ・明るく和やかな雰囲気の中で信頼関係を築くことができるよう努め、情報交換や振り返りを通して改善を加えながら進めることで、一人一人が十分に力を発揮できるようにする。 	A	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<p>A12 教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている」 ⇒教職員の肯定的回答率 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員と多様な専門性を有する学校スタッフとが円滑なコミュニケーションを図りながら気持ちよく業務を遂行できるよう、日頃から明るく和やかな風通しのよい職場環境づくりに努める。 ・専門性を有する学校スタッフと管理職を含む教職員との協議を定期的に行うことで、組織の中で専門性がより生かせるようにする。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> <p style="text-align: center;">A</p>
	<p>B1 学校は、家庭や地域と連携・協力して、児童の安全確保のため危機管理に努めている。</p> <p>【数値指標】 学校独自アンケート「学校は、家庭や地域と連携・協力して、児童の安全確保のため危機管理に努めている」 ⇒保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の安全確保のため、家庭や地域及び関係諸機関と連携・協力して、未然防止及び緊急対応のための体制を整える。 ・危機管理マニュアルを定期的に点検・改善・共有し、緊急時の迅速かつ確かな対応に努める。 ・地震・火災、竜巻、不審者対応避難訓練及び保護者への引渡し訓練等を年間計画にバランスよく配置して実施し、家庭や地域に情報を発信する。 ・「こども110番の家」協力者の更新・整備を保護者や地域と連携・協力して行う。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> <p style="text-align: center;">A</p>
<p>教育活動の状況</p>	<p>A13 児童は、進んであいさつをしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「この学校の児童は、時と場に応じたあいさつをしている」 ⇒児童・保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全学級ローテーションのあいさつ運動や、若松原地域学校園として小中連携によるあいさつ運動を継続していく。また、あいさつ運動で使用したのぼりを廊下に置いて、あいさつに対する意識向上を図る。 ・PTAや地域協議会と連携し、「大人から進んであいさつする」活動を地域ぐるみで展開していく。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> <p style="text-align: center;">A</p>
	<p>A14 児童は、正しい言葉づかいをしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「児童は、大人に対して適切な言葉づかいや返事をしている」 ⇒児童・保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科や会話科の学習を中心に、発達段階に応じた具体的な言葉づかいを指導する。生活目標にも言葉づかいについての目標を取り上げ、正しい言葉遣いへの意識付けを図る。 ・学校生活において友達同士での言葉づかい、敬称を付けた友達の呼び方、教師や大人に対する敬語の使い方ができるよう常時指導をするとともに、各家庭にも懇談会等を通して協力を呼び掛ける。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> <p style="text-align: center;">A</p>

健康・体力	<p>A15 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「この学校の児童は、休み時間や放課後などに進んで運動している」 ⇒児童の肯定的回答率80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体育部を中心とし、教科体育において魅力ある授業づくりに努める。 ・校内や若松原地域学校園で統一した検定表を活用することで、児童の運動技能を効果的に積み上げ、運動への意欲が高まるように支援していく。 ・ジャンピングボード・一輪車・投てき板など、児童が進んで運動に利用できる器具の整備を行う。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A16 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「自分の子どもは、好き嫌いなく食事をしている(嫌いなものでも1口は食べている)」 ⇒保護者の肯定的回答率80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「お弁当の日」や「校内給食週間」、若松原地域学校園統一の「食育ファイル」等で家庭との連携を推進する。 ・食や健康の保持増進に関する授業を養護教諭や栄養教諭と協力して計画的に実施していく。 ・「食育だより」や学校のホームページなどを活用し、食への関心・意欲を高めるよう努める。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B2 児童は、健康に関心をもち、望ましい生活習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】 学校独自アンケート「私は、健康に関心をもち、手洗い・うがい・歯みがき・汗の始末・衣服の調節・教室の換気を進んでしている。」 ⇒児童の肯定的回答80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活目標や保健だより等を通して、健康に関心をもち生活することや、望ましい生活習慣を身に付けることの大切さを伝え、児童の意識を高めるとともに家庭の連携・協力を仰ぐ。 ・養護教諭と連携を図りながら保健学習の計画的、効果的实施に努める。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
学習等	<p>A17 児童は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「この学校の児童は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している」 ⇒児童の肯定的回答率80%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心を高めるための指導法を工夫改善したり、認め合い高め合う集団づくりなど学業指導を継続して実施したりして、児童の学習意欲を高める。 ・学習の中に表現の場を積極的に設け、自分の思いや考えを表現する経験の習慣化を図る。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>A18 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「児童は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している。」 ⇒保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>・基本的な学習のきまり」について、掲示物を活用して児童への意識付けを図るとともに、各教室に学習態度等に関する重点指導項目を掲示するなどして、児童と共通認識を持ち、落ち着いて学習に取り組めるようにする。</p> <p>・個別の支援が必要な場合は、対応を検討するための話し合いを積極的にもち、各担当者間で連携して指導に当たる。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> <p style="text-align: center;">B</p>
<p>A19 児童は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「児童は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。」 ⇒保護者・地域の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>・地域の団体との連携を図り、行事等の情報を共有したり、児童の参加を促したりする。</p> <p>・地域で行われる行事や活動や様子を、学校だよりや掲示物・ホームページなどで紹介し、児童や家庭の関心を高める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> <p style="text-align: center;">A</p>
<p>B3 児童は、家庭学習の習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】 学校独自アンケート「児童は、家庭学習の習慣を身に付けている。」 ⇒保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>・新田小学校「すくすくカレンダー」を活用し、定期的に家庭に情報を提供したり、協力を促したりする。</p> <p>・各学年の児童の実態や発達段階に応じた内容や分量を工夫し、進んで楽しく継続して取り組むことができるよう努める。</p> <p>・家庭学習のよい事例を積極的に紹介したり称賛したりして、意欲を高めたり学習方法の習得につなげたりする。(漢字練習法の統一・自学ノートの活用)</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> <p style="text-align: center;">A</p>
<p>B4 児童は、進んで本を読んだり、学習に活用したりしている。</p> <p>【数値指標】 学校独自アンケート「私は進んで本を読んだり、調べ学習等で活用したりしている。」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>・定期的に読書の時間を設けたり、ボランティアや担任交換による読み聞かせを行ったりして、読書に対する興味関心を高める。</p> <p>・市立図書館学校支援室の有効活用や、家庭と連携した家読(「親子読書」)の実践等、児童と本をつなぐ取組を推進する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p> <p style="text-align: center;">B</p>

<p>本校の特色・課題等</p>	<p>B5 児童は、異学年交流を通して、自主性や思いやりの心、豊かな人間関係を育んでいる。</p> <p>【数値指標】 学校独自アンケート「私は、異学年交流で、多くの友達と助け合いながら楽しく活動している。」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>・わくわくタイムでの縦割り班遊びや清掃活動、兄弟学年や幼保小連携活動等を通して、助け合いや思いやりの心を育てる。</p> <p>・縦割り班の班長を中心に児童が主体的に活動できる機会を増やしていくことで、他の人のために役に立っているという意識(自己有用感)を高めるとともに、互いのよさを見つけ、協調して活動しようという態度を育てる。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
------------------	---	--	-------------------------------

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。